

富津市環境審議会 会議録

1 会議の名称	令和5年度第3回富津市環境審議会
2 開催日時	令和5年8月24日（木） 午後1時30分～午後2時30分
3 開催場所	富津市役所2階 第1委員会室
4 審議等事項	議題 （1）富津市地球温暖化対策実行計画策定方針について （2）富津市地球温暖化対策実行計画策定のための市民アンケート調査及び事業者ヒアリングの実施について
5 出席者名	委員（12名） 平野明彦、山田重雄、三木千明、関努、三富敏史、 渡辺純一、粕谷達郎、能城勝、磯貝秀樹、市原泰幸、 吉住敏彦、兎原剛史 説明員 基礎地盤コンサルタンツ株式会社 部長 細堀建司、係長 伊藤洋平、課員 大橋理世 市民部長 木村美文 事務局 環境保全課長 錦織和則、 環境保全係長 桑田正和、 副主査 今村あゆみ、主事 柴田航
6 公開又は非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ <input type="checkbox"/> 一部非公開 ・ <input type="checkbox"/> 非公開
7 非公開の理由	富津市情報公開条例第23条第 号に該当 (理由)
8 傍聴人数	0人（定員5人）
9 所管課	市民部環境保全課環境保全係 電話 0439 (80) 1274
10 会議録（発言の内容）	別紙のとおり

令和5年度第3回富津市環境審議会 会議録

発 言 者	発 言 内 容
事務局 桑田係長	<p>それでは定刻前でございますが、お手元の配付資料を確認させていただきます。</p> <p>テーブルの上に置かせていただきました資料といたしまして、会議次第、委員名簿、座席表、そして資料1「富津市地球温暖化対策実行計画策定方針について」、資料2「富津市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）策定のための市民アンケート調査へのご協力のお願い」、最後にカラーの参考資料「富津市地球温暖化対策実行計画（区域政策編）策定資料」となります。</p> <p>不足している資料などありましたら、事務局よりお持ちいたしますので、お声かけください。</p> <p>よろしいでしょうか。</p> <p>それでは定刻までしばらくお待ちください。</p> <p>それでは定刻となりましたので、ただいまから令和5年度第3回富津市環境審議会を開催させていただきます。</p> <p>まず初めに、本日の委員の出欠状況をご報告させていただきます。</p> <p>出席委員12名、欠席委員3名でございます。</p> <p>従いまして、富津市環境審議会規則第5条第2項の規定により、半数以上のご出席をいただいておりますのでご報告申し上げます。</p> <p>なお、会議録作成のため録音させていただきますことをご了承願います。</p> <p>また、本環境審議会は、富津市情報公開条例第23条1項の規定により公開対象であります。本日は傍聴者がいないことをここで報告いたします。</p> <p>それでは、開会にあたりまして、平野会長にご挨拶をお願いいたします。</p>
平野会長	<p>本日は大変暑い中、本会議に出席いただきまして大変ありがとうございます。</p> <p>今日はまさにその地球温暖化の対策ということでございます。</p> <p>皆さんから忌憚ない意見をお願いしまして、簡単ですが挨拶に代えさせていただきます。どうかよろしく願いいたします。</p>
事務局 桑田係長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、これより会議に入ります。会議の議長は、富津市環境審議会規則第5条第1項の規定により、会長が議長となると規定されておりますので、平野会長、議長をお願いいたします。</p>
平野議長	<p>それでは早速会議をはじめさせていただきます。始めに事務局からの申し出により、富津市地球温暖化対策実行計画策定業務の委託業者であ</p>

平野議長	<p>る基礎地盤コンサルタンツ株式会社の出席を許可しておりますので、ご了承願います。</p> <p>それでは会議録署名委員を指名させていただきます。今回は山田委員、儀貝委員をお願いいたします。</p> <p>それでは次第3にございます地球温暖化の概要について事務局より説明を求めます。</p>
事務局 錦織課長	はい、議長。
平野議長	錦織課長。
事務局 錦織課長	<p>この後、本日の議題でございます富津市地球温暖化対策実行計画策定方針等についてご説明させていただきたいと考えておりますが、まずその前に地球温暖化の概要につきましてご説明をさせていただきたいと考えております。</p> <p>既に皆さんももちろんご承知の部分ではあると存じますが課題の基本的な事項の整理という意味で、改めてご説明させていただくように考えておりますので、よろしく申し上げます。</p> <p>なお、説明に当たりましては、業務の委託業者でございます、基礎地盤コンサルタンツが行いますので、どうぞよろしくをお願いいたします。</p>
平野議長	それでは説明をお願いいたします。まず初めに、自己紹介からお願いいたします。
業者（基礎地盤コンサルタンツ(株)）	<p>はい、議長。</p> <p>基礎地盤コンサルタンツ株式会社細堀と申します。</p> <p>伊藤と申します。</p> <p>大橋と申します。</p> <p>説明は伊藤の方からさせていただきます。</p> <p>それでは、富津市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）策定資料のご説明をさせていただきます。</p> <p>【資料に沿って説明】</p>
平野議長	<p>以上で説明は終わりました。この件につきまして何かご質問等ございますか。</p> <p>よろしいですか。</p> <p>それでは質疑がないようでございますので、続きまして議題1「富津市地球温暖化対策実行計画策定方針について」を議題とします。</p> <p>事務局より説明を求めます。</p>

事務局 錦織課長	はい、議長。
平野議長	錦織課長
事務局 錦織課長	<p>それでは富津市地球温暖化対策実行計画策定方針につきましてご説明をさせていただきます。</p> <p>【資料に沿って説明】</p>
平野議長	<p>ただいま事務局の説明が終わりました。 この件につきまして何か質疑ございますか。</p>
関委員	<p>2050年カーボンニュートラルの実現を目指して本年度にゼロカーボン宣言を行うということでございますけれども、国で2030年を目指して脱炭素の先行地域に、採択されたところには、また別の国からの補助金が出るような取り組みがありますけれども、そこは目指していますか。</p>
事務局 錦織課長	はい、議長。
平野議長	錦織課長。
事務局 錦織課長	<p>2030年までに国では46%削減の取組み目標、もちろん今回策定するこの実行計画の中でも一つの目標として向かっていくところではございます。</p>
平野議長	渡辺委員。
渡辺委員	<p>教えてください。実際、このカーボンゼロの考え方は、SDGsに即していると思います。今後具体的に作っていく中で、そういったところの視点、見せ方は考えているのでしょうか。</p>
平野議長	錦織課長。
事務局 錦織課長	<p>先程の方針の中で説明させていただいた通り、例えば市民の皆さんにわかりやすいという視点が大事ですけど、今おっしゃいましたSDGsですとか、他の環境の施策等ございますので、もちろんそれらと整合した中で、進めてまいりたいと思います。</p>
平野議長	よろしいですか。
渡辺委員	<p>ありがとうございます、もう一点教えてください。 庁内で検討委員会を立ち上げて全員の目でやっていきたいと思いますので、いろいろ世の中の、要は地球に優しいそのZEB化ですとかそう</p>

渡辺委員	<p>いったところをやりましょうと推奨されている中で、例えば公共施設という意味では大きいところで学校の校舎とか、そこら辺も、これから考えていくところでこの計画がどの程度影響力を持つのか、イメージがつくように説明していただけたら助かります。</p>
平野議長	<p>錦織課長。</p>
事務局 錦織課長	<p>本市はこれから2050年のゼロカーボンを目指すに向かっての目標として捉えています。その中で、先程言った通り環境部局だけでは達成できないという考え方から、各関係部署と連携していかないとできないと考えております。あくまでも目標を立てて、まずはそこに向かっていきたいと考えております。</p>
渡辺委員	<p>そうしましたら他の部局にもこういった視点で、この目標値をできる限り達成できるようにいろいろ考えて、やっていくということによろしいですか。</p>
事務局 錦織課長	<p>はい。おっしゃる通りでございます。</p>
渡辺委員	<p>ありがとうございました。</p>
平野議長	<p>他にございますか。 三木委員。</p>
三木委員	<p>今回の考え方について、やはり先程の議長からも話がありました、北海道全域にも初めて熱中症警戒アラートが出たということで、地球温暖化が進んでおり、その中で、これに基づいて国も県も現在動いているものがあります。</p> <p>グリーントランスフォーメーションだったり、CNP構想であったり、富津市においてより推進していく上では、富津市内にあるコンビナート群、その協力と理解というものを抜きには語れないと思います。もちろん対象者が、市民、事業者、市全体ということになってはいますが、市民全体の動きの具体的なものがよくわからない。今回の資料のごみの減量化について、結果的におにぎり1個分減少しており、大したものだと思いますが、やはりCO₂の排出ということで、比重的には、石油化の燃料からの脱却を掲げている以上、コンビナート群の事業者方に、より協力と理解を求めていく姿勢が大事だと思います。</p> <p>でも、CNP構想、ゼロカーボンシティというのは、もう少し働きかけや、具体的に持って行って、コンビナート群の各企業がどういう方向に持って行く中で、富津市にも影響をうまく持ってくるというか、これというような策が必要だと思うのですが、そこについての考え方は今のところはないですか。</p>
平野議長	<p>錦織課長。</p>

事務局 錦織課長	<p>先程も策定方針で少し述べさせていただきましたけれども、地域特性というところの中で、やはり色々な企業さんは脱炭素に関する取り組みを行っています。</p> <p>それを生かしていくことが、本市にとって大きなメリットではないかと考えております。</p> <p>この後説明させていただきますが、その中で大きな事業者にヒアリングを行いたいと考えておまして、その中で、どれだけ協力体制ができるかというところを、協議して進めてまいりたいと思います。</p>
三木委員	<p>ご存知の通り、例えば今、JERAさんですとか、液化天然ガスを使ってタービンを回して発電すると、その中でもCO₂が出るということで、世界規模で見ると、LNGからの脱却が、進んでいる方向だと聞いております。</p> <p>アンモニアと、プラスアルファのものでCO₂を排出しない、新しいエネルギーでの知見なり、努力というものを考えているということですので、これを狙わない手はないと思います。徹底的に連携していくように、この策定方針とも絡めてもらいたいと、もちろん我々の中にも入れないといけないですけど、ぜひお願いします。</p>
平野議長	<p>他にございますか。</p> <p>よろしいですか。</p> <p>それでは、質疑がないようでございますので、続きまして議題の2「富津市地球温暖化対策実行計画策定のための市民アンケート調査及び事業者ヒアリング調査の実施について」を議題とします。</p> <p>この議題について事務局より説明をお願いいたします。</p>
事務局 桑田係長	はい議長。
平野議長	はい、桑田係長
事務局 桑田係長	<p>それでは、「富津市地球温暖化対策実行計画策定のための市民アンケート調査及び事業者ヒアリング調査の実施について」説明させていただきます。資料2をご覧ください。</p> <p>【資料に沿って説明】</p>
平野議長	<p>ただいま事務局の説明は終わりました。この件につきまして何かご質疑ございますか。</p> <p>はい三富委員。</p>
三富委員	地球温暖化対策実行計画の提案は賛成ですし、ゼロカーボンシティ宣言も賛成ですけれども、このアンケート調査を踏まえまして、本計画に

	どのように反映されるか、教えていただければと思う。
事務局 錦織課長	はい、議長。
平野議長	錦織課長。
事務局 錦織課長	地球温暖化のために市民の皆さんはどのような意向があり、どのような取り組みをしているかどうかを、まずはそういった基礎的なことを確認し、踏まえて、それを取り入れていきたいと考えております。
平野議長	よろしいですか。
三富委員	はい、ありがとうございます。 先程の資料1で、このスケジュール、プロセスを必ず踏まえて、ゼロカーボンシティ宣言を実施する、最短のスケジュールと考えればよろしいですか。
平野議長	錦織課長。
事務局 錦織課長	基本的には、必要なことだと考えております。アンケート、ヒアリングを実施して、市民や市内の企業の皆さんの意見をいただくことは必要だと思いますし、それぞれ必須だと思っております。
平野議長	他にございますか。 はい、渡辺委員。
渡辺委員	基本的なところで教えてほしいのですが、無作為抽出で1,000名の方に、アンケート用紙を配布しました。もう一方でQRコードからも回答でき、そのQRコードで回答された方ももちろん、反映はすると思うのですが、QRコードで入って3回も4回もされる方は、ダブルカウントになるのかおわかりになりましたら、教えていただきたい。
業者（基礎地盤 コンサルタンツ(株)）	はい議長。 ダブルカウントにならないような仕組みとなっておりますので、重複ないように徹底いたします。
平野議長	他にいかがですか。 市原委員。
市原委員	資料について確認をさせていただきたいのですが、資料2の5頁のアンケートの内容についてですが、これは市として決めていて、既に進んでいるものだということは承知してるのですけれども、再生可能エ

市原委員	<p>エネルギーの中にバイオマスという項目が見当たらないのですが、問7で すかね。</p> <p>バイオマスの中には、廃棄物系のバイオマス、木質バイオマスなどがあるんですけども、富津市は結構木がたくさん生えてますので、割と有望なものなのかなと気もするんですけども、そのあたりのお考えを教えてくださいいただければと思います。</p>
事務局 錦織課長	はい、議長。
平野議長	錦織課長。
事務局 錦織課長	バイオマス発電、再生可能エネルギーの大きなところであると思いますので、その場合はその他の欄に記載をしていただく形になります。
市原委員	<p>これから事業者ヒアリングを実施するという事をお伺いしました。富津市におかれましては、ちょうどクリーンセンターを新しくこの市の中に設置するような動きがあるということをご承知しておりますけれども、その事業者をどうするのかというような考え方について教えてください。</p>
平野議長	錦織課長。
事務局 錦織課長	<p>どういう事業者を選定するかというところはちょっと協議しているところでございます。</p> <p>もちろん、排ガスを排出する事業者ですので、候補の一つではございます。</p>
市原委員	はい、わかりました。しっかりとヒアリングをしていただければと思います。以上です。
平野議長	<p>他にございますか。</p> <p>よろしいですか。</p> <p>それでは他にないようですので、本日の議題については終了といたします。</p> <p>なお、後でお気づきの点があれば事務局にお伝えいただければ幸いです。どうぞよろしく願いいたします。</p> <p>その他として何かございますか。</p> <p>何か事務局からございますか。</p> <p>錦織課長。</p>

<p>事務局 錦織課長</p>	<p>次回の環境審議会の開催につきまして、ご連絡させていただきます。先程説明させていただきました策定方針に基づきまして協議を進めてまいりたいと考えておりますが素案がまとまった時点で、審議会に諮問させていただきます、ご意見を賜りたいと考えております。なお、次回開催の予定でございますが、まだはっきりしなくて申し訳ないのですが、10月の上旬から中旬あたりを予定しているところでございます。</p> <p>また詳細な日程が決まりましたら、改めてご連絡をさせていただきたいと考えております。お忙しいところ誠に恐縮ですが、よろしくお願いいたします。</p> <p>以上でございます。</p>
<p>平野議長</p>	<p>今回は10月頃を予定しているということでございます。皆さんからご意見等もないようですのでそれでは、以上をもちまして令和5年度第3回富津市環境審議会を閉会とさせていただきます。</p> <p>皆様本日はどうもありがとうございました。</p>